

用途

天然成分だけで造られた極めて安全な屋内専用のハードワックスです。
木材表面の撥水力を向上させる効果があるため、水回りに最適です。

使用方法 + 注意事項

- ・ スポンジや布にワックスを付け、磨り込むようにして薄く均一に塗布します。
- ・ 必ず目立たない場所で試し塗りを行い、異常のないことを確認してください。
- ・ 作業環境は気温 10℃以上、木材の含水率は 15%以下が推奨です。
- ・ 作業の際は、保護手袋等の着用をお勧めします。
- ・ 塗装から乾燥の工程では換気をしてください。
- ・ **乾燥時間は 4～6 時間です。**（塗り方や温度、湿度等により変動します）
- ・ ウレタンやニス等の塗膜形成型の塗料が施工されているものには使用できません（塗膜によりワックスの浸透が妨げられるため）。
浸透性の塗料やワックスが塗られている木材表面には基本的に本製品を使えますが、事前にテストを行ってください。
- ・ 塗装前、塗装面がスムーズでない場合はサンドペーパーで整えてください。
また、土や砂、ホコリ、樹脂、油汚れ等をきれいに取り除き、乾燥した状態にしましょう。
- ・ 保管する場合は確実に密栓し、子供や認知症の方などの手の届かない冷暗所にて。（作業中も要注意）
- ・ **ワックスが付着した塗装用具（刷毛、ローラー、布、新聞紙、ゴミ等）は自然発火の危険性があるため放置せず、
不燃容器に入れ蓋をして保管してください。廃棄は塗装用具を水に浸してから家庭用ごみ（可燃物）として早めに廃棄してください。**
- ・ 本製品は酸素と結合（酸化）することで硬化しますので容器内のワックス表面に酸化による皮膜が形成される場合があります。
異常ではありませんので皮膜を除去するか、めくり上げてご使用ください。（皮膜を除去しても新たな皮膜が形成されます）



メンテナンス

- ・ Nr.171 は木材表面に薄い膜をはるかたちで木材の保護効果を発揮します。
汚れが目立つ場合にのみ、硬く絞った濡れ雑巾で拭いてください。
- ・ 撥水効果の低下を感じたら No.171 を再度塗布し、撥水効果を高めてください。

手順



1 下塗り工程

必ずしも必要ではありませんが、
事前に Nr.128 or Nr.129 or Nr.690
を下地に塗布してください。



2 塗装工程

スポンジや布にワックスを付け、磨り
込むようにして薄く均一に塗布します。
塗布後、ワックスが乾く前（1 時間以内）
に拭きあげてください。ワックスが木材
表面に過剰に残っているとべたつきます。



3 乾燥工程

4～6 時間乾燥させて作業は完了と
なります。亜麻仁油の臭いがしばらく
残りますが時間が経つとなくなります。